

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和6年度第2回朝霞第八小学校学校運営協議会	
開催日時	令和6年7月25日（木）	午後 2時00分から 午後 3時15分まで
開催場所	朝霞市立朝霞第八小学校 2階 ランチルーム	
出席者及び欠席者の職・氏名	学校運営協議会委員 7名 事務局 2名（朝霞第八小学校教頭） 教職員 9名	
議題	1. 1学期を終えての課題と2学期に向けて 2. 通学班・登校指導について 3. 教職員の働き方改革・教育活動への支援について 4. その他（学校関係者評価について）	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の登下校に関するアンケート ・CS8 ニュース ・令和の日本型学校教育を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について（審議のまとめ） ・学校関係者評価 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法：委員長による確認	
傍聴者の数	傍聴者 4名	
その他の必要事項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

1. 1学期を終えての課題と2学期に向けて

○校長

- ・今年度より林間学校は群馬県の国立あかぎ青少年自然の家になった。特に大きな問題なく行程を終えることができた。
- ・学校課題研修として体育授業に取り組んでいる。本発表は11月に行う予定となっている。

2. 通学班と登校指導について

○委員長

- ・登下校に係るアンケートについて、資料のとおりであるが、実施の有無を含めて検討したい。

○校長

- ・通学班編成を学校で行ったが、業務量としてかなり厳しい。
- ・アンケートを取ったことでどうなったか、その後の対応がどうなるか難しい。
- ・通学班がなくなった時の状況を考えると厳しいのではないか。
- ・学校に到着していない児童がいた場合の対応が難しくなるのではないかと考える。
- ・子供たちの安全の担保という点では通学班は必要不可欠であると考えている。

○委員

- ・4月の学校運営協議会において、学校からの悲鳴という点でアンケートの実施を考えた。
- ・名簿編成について、教員・保護者どちらかに負担が大きすぎるのは問題である。
- ・メリット、デメリットがあるのは承知の上でアンケートを実施してもよいのではないかと考える。。
- ・通学班の現状を多くの保護者に知ってもらいたいという思いがある。
- ・登校だけでなく下校も心配である。保護者だけで対応できものではない。

○委員

- ・スクールガードリーダーとの話から、八小校区は交通指導員は5名配置されている。
- ・どういう状況か、どうすれば子供の安全確保ができるかという点が大事である。
- ・通学路の安全点検について、毎月配信アプリ「がくぷり」で配信している。強制的なものではない。
- ・見守りをする側の意見も聞いた方がよい。

○委員

- ・通学路を見守る側の方からも意見を聞いた方がよい。

○委員長

- ・アンケートについて、どうするか。
- ・通学班編成の現状は訴えたい。
- ・他校は地域として通学班編成を行うのが当たり前になっている。

○委員

- ・個人情報保護者がもつのはやはり様々な面で問題がある。

○委員長

- ・新生には「通学班はご自身でお決めください。」という形もありなのではないか。

○教員

- ・市内他校では地区委員、世話人の間で情報のやりとりをした後、すぐに個人情報を削除するよう情報管理は徹底している。
- ・通学班がないと誰を頼りにすればよいか新生の保護者は困るのではないか。

○事務局

- ・アンケートは現状把握に徹した方がよい。

○委員

- ・校長の考えからすると、アンケートは取らなくてもよいのではないかと考える。
- ・先生方が過度な負担を感じることなく編成する方法はないか。

○委員長

- ・現状を鑑みると、アンケートはリスクがあるのではないか。

○校長

- ・自由登校については、校長会でも話題になっている。

○事務局

- ・編成にとにかく時間がかかる。特に年度末の成績処理期間と被るので難しい。

○委員長

- ・方向としてはアンケートは出さないが、現状を知ってもらえるようにする。
- ・学校運営協議会の名前で現状を知ってもらうような発信を考える。

3. 教職員の働き方改革・教育活動への支援について（グループでの話し合い）

- ・以前に比べて働きやすいシステムが構築されてきている。
- ・保護者にお願いできることはないかという点で、
- ・教員自身がどうやって働いていかなければならない
- ・協力体制ができていることを前提として働いていくことで改善点を見いだせる。
- ・頼む、頼める関係→連携していくことの重要性。
- ・校外学習の見守り、読み聞かせについてありがたい。
- ・業間の見守りをしていただけるとありがたい。
- ・水泳授業の見守りもお願いしたいが、天候に左右されるので難しい。
- ・絵や習字の展示作業、エアコンの清掃等もお願いできればと考える。
- ・地域の声をたくさん聞きたい。
- ・カーテン、トイレ掃除、賞状書き等もお願いできればと思う
- ・昨年度、習字のお手伝いをいただいた。

4. その他

①学校関係者評価について

②次回第3回学校運営協議会は11月9日（土）10時～※学校公開日